

共催：第78回日本癌学会学術集会 / イルミナ株式会社

ランチョンセミナー 12 (LS12)

大規模シーケンスによる大腸がんの病態解明

座長：九州大学病院別府病院外科
三森 功士 先生

演者：京都大学 大学院医学研究腫瘍生物学
小川 誠司 先生

日時：2019年9月27日（金） 11：50～12：40

会場：国立京都国際会館 第2会場（2階 Room A）

講演内容詳細：

次世代シーケンス技術の進歩に伴い、今までよりも大規模な解析がより安価で可能になった。大腸癌においても、driverとなる遺伝子が次々と発見され、病態の詳細な解明に繋がっている。遺伝子発現解析に基づいた大腸癌の分類が提唱されている一方で、遺伝子変異に基づいた分類を行なった報告で広く認知されているものは現在のところない。我々は、遺伝子変異の組み合わせにより規定される大腸癌の新しい分類を提唱するため、大腸癌関連遺伝子に対して Targeted-capture sequencing を3000例以上の大腸癌に対して行った。本講演では、大腸癌における最大規模のシーケンス解析の研究成果を紹介する。

《ご注意》

本大会のランチョンセミナーをご聴講いただくには整理券が必要になります、開催当日朝7時30分より、国立京都国際会館 本館 1F メインホール前ホワイエにて配布いたします。整理券は、数がなくなり次第、配布を終了させていただきます。整理券はセミナー開始5分を過ぎますと無効になりますので、ご注意ください。

■ セミナーに関するお問い合わせ先 contactJPN@illumina.com